

Female Entrepreneur Style

4 WEEKS!
KANTO METI INNOVATION MEETUP

～起業と自分らしい生き方～

様々な分野、多様な活躍の選択肢がある中で、「自分らしい生き方」としての「起業」とは何かを考える4hours。

地方発の女性起業家によるビジネスプラン発表＆ネットワーキングも同時開催。

<プログラム>

■Part.1

トークディスカッション

起業から考える『自分らしく働く』ということ



(株)MamaWell
代表取締役
関まりか



Oikaze Ventures
General Partner
松本美鈴



日経クロスウーマン
編集部
編集委員
小田舞子



【ファシリテーター】
(一社)日本女性起業家
支援協会 代表理事
近藤洋子

■Part.2

資金調達等支援者獲得に向けた挑戦！

HerStory～女性起業家によるショートピッチ～

ヌル アデリン ((株)AQVANA/新潟県) 勝山仁美 (AriaRika(株)/神奈川県)
本田伶那 ((株)ヘルスチャーム/茨城県) 早川亜希子 ((株)TryMam/山梨県)
安藤淳子 (JUNA(株)/群馬県) 甲斐暁子 ((株)フィグメント/静岡県)
不破千也子 (ツナグッド/埼玉県) 中野あゆみ ((株)わたしたち/静岡県)
阪井香葉 (The Firstあぐり舎/千葉県) 三宅二葉 ((株)VAMO/静岡県)

※終了後、登壇者及び参加者同士の交流会を実施予定です。

2026.
3.6FRI

13:30～17:30 (13:00 開場)

TIB Tokyo Innovation Base
(東京都千代田区丸の内3-8-3)

【対象】

起業に関心のある・起業予定の女性、女性起業家
女性起業家の支援機関
(企業、自治体、VC・CVC・金融機関・SU支援機関等)

【参加費】

無料



主催



経済産業省
関東経済産業局



共催



日本政策金融公庫

Part.1 起業から考える『自分らしく働く』ということ

「起業」の道を選択し挑戦している女性起業家とそんな方々を応援している支援者とともに自分らしい生き方としての「起業」について考えます。

(株)MamaWell 代表取締役 関 まりか

助産師として500人以上の出産に立ち会い、その後、大学院で「妊婦の身体活動」を研究。博士課程在籍中に、自身の研究・助産師・妊娠経験を起業シーズに創業（千葉大学・筑波大学発ベンチャー）。パーソナル助産師×ヘルスデータで妊娠と仕事の両立を支援するサービスを提供し、2025年4月より品川区で「my助産師」制度として連携開始。すでに140社以上の企業・健保が導入中。文部科学省アントレプレナーシップ推進大使、子ども家庭庁「伴走型相談支援事業」検討委員を拝命。私生活では1児の母。

Oikaze Ventures General Partner 松本 美鈴

慶應義塾大学卒業後、楽天を経て、SaaSスタートアップにてPR・HR・マーケティングに従事。その後起業を経て、2021年にインキュベイトファンドへ参画。新規投資先の発掘から、投資後のハンズオン支援によるバリューアップまで幅広く携わる。2026年、Oikaze Venturesを設立。一般社団法人Tokyo Women in VC 理事。

日経クロスウーマン編集部 編集委員 小田 舞子

国際基督教大学卒。2001年に日経BP入社。日経ビジネス編集部、日経ビジネスアソシエ編集部、日経DUAL編集部、日経doors編集部を経て、2024年4月から現職。小早川優子著『なぜ自信がない人ほど、いいリーダーになれるのか』、『早く絶版になってほしい #駄言辞典』（すべて日経BP）などの執筆・編集を手掛ける。22年に立ち上げた、「次世代女性リーダー育成講座」の修了生は500人を超える。

【ファシリテーター】

(一社) 日本女性起業家支援協会 代表理事 近藤 洋子

FMラジオなどを中心にDJや番組制作などのキャリアは約20年。2013年「日本ママ起業家大学」を設立。これまでに約2000人以上の女性起業家たちのコンサルを行い、ママ大OGたち約380名を輩出。中小機構ビジネスの創業アドバイザーを歴任し、中小機構主催のビジネスコンテストでは審査委員を務めるなど行政主催の全国の地域創業セミナーなども数多く担当。現在は、協創プラットフォーム渋谷QWSにてコモンズ会員として若手起業家たちのメンタリングや大企業の新規事業の相談役としても従事。夫と娘と猫2匹とでサザンでおなじみの茅ヶ崎在住。

Part.2 資金調達等支援者獲得に向けた挑戦！

HerStory～女性起業家によるショートピッチ～

ヌル アデリン ((株)AQVANA) 【新潟県】

水の再利用・循環を可能にする革新的な水処理システム・関連製品の開発・製造・販売を行う長岡技術科学大学発のベンチャー企業

本田 伶那 ((株)ヘルスチャーム) 【茨城県】

産業保健師が現場に入り、休職や離職に発展しにくい環境をつくる企業の「保健室」型の産業保健サービスの提供

安藤 淳子 (JUNA(株)) 【群馬県】

地域伝統産業の群馬県産シルクに新たな価値を創出するとともに、女性特有の健康課題の解決を目指すフェムケア事業

不破 千也子 (ツナグッド) 【埼玉県】

在宅で障害児を介護するご家族を、中小企業の想いに共感する人材として育成。そのご家族が、企業のSNS発信を行うInstagramを軸にした「インハウス広報チーム」を構築する事業

阪井 香菜 (The Firstあぐり舎) 【千葉県】

千葉を拠点に、規格外野菜の活用とコミュニティ作りで、生産者と消費者をつなぐ地域循環型のプラットフォームを展開

勝山 仁美 (AriaRika(株)) 【神奈川県】

授乳支援の国際資格を持つ専門家であるIBCLCを病院間でシェアし、低価格で高質なケアを提供する仕組みの構築

早川 亜希子 ((株)TryMam) 【山梨県】

女性のスキルを現場の推進力へ。オンラインBPOによる運用設計で、組織強化と柔軟な働き方を両立する。

甲斐 暁子 ((株)フィグメント) 【静岡県】

医療機関と連携し、医師からの紹介を通じて利用者をフィットネス施設へつなぐプラットフォームの提供

中野 あゆみ ((株)わたしたち) 【静岡県】

We voice一地域の子育て支援団体が抱える課題を声を起点とした共創によって解決するプラットフォームの運営・構築

三宅 二葉 ((株)VAMO) 【静岡県】

ベテラン人材の力で日本の産業を活性化させる、ベテラン人材の充実したセカンドライフを築く

参加お申し込みはこちら

申込期限：2026年3月5日(木)まで



お問い合わせ先

関東経済産業局地域経済部産業技術革新課
経済社会政策室



048-600-0206



bzl-kanto-
keizaishakai@meti.go.jp